

(参考) 逗子海水浴場海開き式のみどころ

1. 神奈川県内で一番早い海開き

神奈川県には、由比ガ浜海水浴場や片瀬西浜・鵜沼海水浴場など人気の海水浴場が集中していますが、逗子海水浴場は県内でトップを切って海開きを行います。

(参考) 県内の主な海水浴場の海開き日程

7月1日(火) 鎌倉市、藤沢市(片瀬東浜、片瀬西浜・鵜沼海水浴場)、葉山町

7月5日(土) 茅ヶ崎市(サザンビーチちがさき)

7月12日(土) 横浜市、横須賀市、三浦市、藤沢市(辻堂)

7月19日(土) 小田原市、平塚市

2. 児童約 400 名によるカウントダウン駆け込み

逗子市内の全公立小学校の児童約 400 名が、合図とともに一斉に海へ駆け込む様子は、逗子の夏の風物詩となっています。昨年は大雨による不参加を除き、約 400 名という規模は過去最大です。ぜひ、水にぬれてもよい格好でお越しください。



3. アップサイクルタイル(注1)を利用した「ずし」オブジェをお披露目します！

逗子海岸営業協同組合、株式会社コスモスイニシアと市が協働で、逗子海水浴場をPRするためのオブジェを製作し、期間中海岸中央に設置します。「ずし」の文字を型取ったこのオブジェには、昨年逗子海水浴場で回収されたキャップをアップサイクルしたタイルが使用されており、来場者への環境意識の啓発にも寄与することを目的としています。

(注1)回収した海洋プラスチック廃棄物の一部を再生素材として加工したタイルのこと。



「ずし」の文字をかたどったオブジェ(完成イメージ)